

mediment、東京都中小企業振興公社の販促支援事業に採択

医療機関や企業の健康経営支援を行うメディフォン株式会社(東京都港区、代表取締役:澤田真弓、以下「メディフォン」)が提供するクラウド健康管理システム「mediment(メディメント)」が、中小企業ニューマーケット開拓支援事業のひとつである販路開拓実践支援事業において、支援対象製品として採択されました。支援の期間は通知の日付より2年間です。

中小企業ニューマーケット開拓支援事業は都内の中小企業が開発した優れた製品、技術、サービスについて、売れる仕組み及び販路開拓に係る支援を行います。

実施にあたっては大手民間企業等で開発・製造・営業経験等を豊富に有する人材(ビジネスナビゲータ、マーケティングオーガナイザー)がビジネスのノウハウを共有し、総合的な営業力、製品力の強化をはかります。

【中小企業ニューマーケット開拓支援事業の概要】

- 主催 公益財団東京都法人中小企業振興公社
- 事業内容 ①マーケティング戦略策定支援事業
②販路開拓実践支援事業
- 審査方法 書類審査・訪問審査
申込書類に基づいて書類審査および通過者に対する訪問審査を行い、審査会で審議

参照:公益財団東京都法人中小企業振興公社 中小企業ニューマーケット開拓支援事業
(https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/shien/new_market/index.html)

【提供サービス・企業】

◆クラウド健康管理システム「mediment(メディメント)」について <https://mediment.jp/>

「mediment(メディメント)」は、健康経営や従業員の健康診断・ストレスチェック業務を担う人事労務担当者向けサービスです。

メディメントを利用することで、健康診断・ストレスチェックの実施や結果データ管理、産業医面談の調整、労働基準監督署への報告書作成など、これまで人事労務担当者にとって面倒で工数がかかると考えられていた業務の大幅な効率化を実現します。

また、健診やストレスチェックの結果を視える化し、高度クロス分析を実現することで、健康経営を推進します。

従業員画面の多言語化・オンライン産業医面談/診療における医療通訳サービス提供など、増加する外国人従業員にも対応し、ダイバーシティ経営にも貢献します。



◆メディフォン株式会社について <https://corp.mediphone.jp/>

電話やビデオを通じた遠隔医療通訳サービス「mediPhone(メディフォン)」(<https://mediphone.jp/>)、医療従事者向けの外国人患者受入れ関連の研修・セミナーの開催などの事業を展開し、医療機関の外国人患者受入れ体制整備を包括的に支援しています。

核となる遠隔医療通訳サービスでは、医療機関のみならず自治体や医療団体への導入も進んでいます。

2021年には、これまで培ってきた知見・ネットワークを生かした健康経営・予防医療に貢献する新事業としてクラウド健康管理システム「mediment(メディメント)」を立ち上げました。

企業理念は、『多様な人々が支え合い、共に成長することで、新しい社会システムの構築に貢献する』。

【本プレスリリースに関する報道機関のお問合せ先】
メディフォン株式会社 MAIL: info_mediment@mediphone.jp / TEL:03-6426-5451